

# 平成19年度 繰越計算書

## 1 電子調達(物品等)事業システム開発費について予算を翌年度に繰り越して実施する理由

本業務にかかる平成19年度事業費については、本システムの開発業者である日本電気株式会社中部支社の企画提案書に示された将来経費に基づいて必要金額を予算計上しており、電子入札システム、入札情報サービスシステム及び事務支援ツール（電子入札に関わる部分）の実証実験にかかる経費についても提案書に基づき計上したところであるが、実証実験の実施時期等詳細については予算計上時には未確定であった。この度、平成20年8月の電子入札システム運用開始の時期にあわせて、実証実験も平成20年度に行うこととしたため、この分にかかる予算を翌年度に繰り越すものである。

## 2 電子調達(物品等)事業システム開発費繰越計算書

科 目	予算額	補正額	予算現額	支出負担行為済額	支出済み額	繰越額	不用額
	A	B	C = A + B	D	E	F	C-E-F
電子調達(物品等)事業	38,850,000	6,500,000	45,350,000	45,349,500	44,299,500	1,050,000	500
システム開発費	38,850,000	6,500,000	45,350,000	45,349,500	44,299,500	1,050,000	500
合計	38,850,000	6,500,000	45,350,000	45,349,500	44,299,500	1,050,000	500